



情熱 想像力 明日へのメッセージ

多摩美術大学 造形表現学部 映像演劇学科 卒業制作展

2013年1月20日(日)～1月27日(日)

11:30～19:00(最終入場) (土日/～21:30閉館) BankART Studio NYK

<http://www.eess2012.com/>

映像演劇学科は映画、演劇にはじまり、写真、彫刻、インスタレーション、パフォーマンスまで、一言に括ることのできない表現を内包しています。それらを柔軟に横断し、自由に思考する導線をつくることを目標に、本卒業制作展では「歩行」という言葉を企画・運営の中心に定めました。だれがどこへ向かうのか、なにが通過していくのか、或いは、なにをもって歩けないのか、どこに停滞するのか、そうした自由な「歩行」を当たり前としないということから考え始め、一つの展覧会として映像演劇学科の卒業制作展を発信していきます。

さて、本展覧会では、さまざまな実験的な試みを行っております。ひとつは展覧会のタイトルを決めないというものです。「風に乗れ!～情熱 想像力 明日へのメッセンジャー～」は名もなき占い師に依頼し、自分たちで命名することを放棄することに決めました。「卒業制作展」とはなにか、それに命名することの価値とはなにか、さらには私たちを取り巻く制作環境という枠組みに疑問符を投げかけることで、なににもおびやかされないうアリズムを作り出そうという試みです。「風に乗れ!～情熱 想像力 明日へのメッセンジャー～」は、制作する私たちの名付けようも無い歩行のテンポ、「無題」の騒音と同義だと考えます。歩行は音楽を生みます。作品から発信されるテンポは不揃いで、ときには立ち

止まることを迫り、ハチャメチャで困惑させるかもしれません。しかし揺るがされた歩行は、日常の喧噪から自己防衛的に生み出された歩みでは気づかなかった「価値」や新しい「関係」をすくいとることができるのではないのでしょうか。歩みの交差点、歩行の溜まりに音楽が響き合い、がなり合う場になることを願っての展覧会です。

本年度は映像20作品、上演7作品、及び15人による展示作品を予定しており、7日のあいだ毎日表情を変え、ご来場毎に新しい歩みを発見できる構成となっております。皆さまの二度三度のご来場を心よりお待ちしております。

プロデューサー 清水朋代

イベント「情報と物語」

現代という時代性を軸に、私たちは作り手として、また生きるものとしてどう物語を紡いでいくか、なにを情報として見つめていくのか、物語とはなにかを、映・演・美術という三分野から見ていき、現代について、或いは芸術についての、なにか確かな真実を掴みたいというトークショーです。

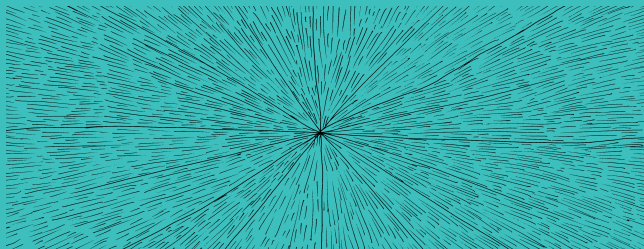
第一部 1月20日(日) 大久保賢一(映画評論家)ほか

第二部 1月26日(土) 丹羽良徳(行為芸術家)
石田尚志(美術家、映像作家)

第三部 1月27日(日) 大物劇作家出演交渉中!

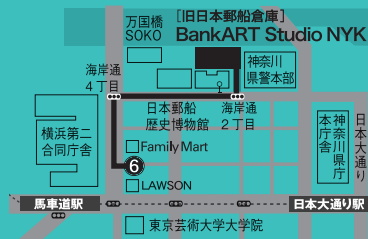
映像演劇学科は、楽しいところではない。楽しむところである。表現を楽しみ、知を遊び、探求心を育む。自分を楽しまなければ、他を楽しむには引き込めない。私たちの生、は誰かからの贈与だ。プレゼントされたらお返しをしなければならない。表現すること。人の心を動かすこと。それがお返しという行為である。映像演劇学科は、お返しを楽しむ者たちの幻想のコンサート・ホールなのだ。人と人の最短距離は、直線ではない。表現なのだ。

映像演劇学科 学科長 萩原朔美



BankART Studio NYK

〒231-0002 横浜市中区海岸通 3-9
tel : 045-663-2812
<http://www.bankart1929.com>
横浜みなとみらい線
「馬車道駅」6 出口徒歩 4 分
JR・市営地下鉄「関内駅」徒歩 7 分
JR・市営地下鉄「桜木町駅」徒歩 13 分



Tama Art University

主催：多摩美術大学造形表現学部映像演劇学科 お問い合わせ：eess2012@gmail.com